



SSWのための

学校コラボレーション講座Ⅱ

実践編

2022年

2023年

10月7日(金) - 1月20日(金)

18:45~20:45

各金曜日・全5回

開催方法：Zoomミーティング

ブレイクアウトルームを利用するため
Webカメラとマイクが必要です。

申込フォーム



子どもの貧困、虐待事件、少年事件でSSWがクローズアップされるとともに、チーム学校が大きく取り上げられて、専門職が学校でチームとして動くことが求められ、専門職の人材育成が急務になっています。また、デジタル庁が創設され、こども家庭庁と関連し、国はようやく欧米で当たり前になっているデータを活用した実践に着目し始めました。まさに私たちが開発してきた効果的なSSW事業プログラム、YOSS（スクリーニングシステム）も文科省、内閣府に取り上げられ、チーム学校や学校プラットフォームへの発展をもたらしてきました。SSWに必要な知識を学ぶだけでなく、この政策的変化をもたらすプログラムを体験しませんか？毎回ワークショップ方式を取り入れ、データに基づいた実践的学びの場を提供します。エビデンスに基づく実践力をつけたい方、ぜひこの機会にお集まりください。

第1回 10月7日(金)

効果的なSSW事業プログラムの実際

山野 則子（大阪公立大学 現代システム科学研究科 教授）

第2回 10月21日(金)

効果的な教育委員会の動き

中野 澄（大阪成蹊短期大学 グローバルコミュニケーション学科 教授）

第3回 11月18日(金)

チーム学校：いじめ問題におけるスクールロイヤーの視点

渡邊 徹（弁護士法人淀屋橋・山上合同 弁護士、大阪府スクールロイヤー）

第4回 12月2日(金)

学校プラットフォーム：地域を作るSSWの実際

久山 藍子（大阪人間科学大学 非常勤講師、元堺市スクールソーシャルワーカー）

第5回 1月20日(金)

チーム学校：スクリーニング会議の実際

木下 昌美（大阪公立大学 現代システム科学研究科 プロジェクトコーディネーター）

山野 則子（大阪公立大学 現代システム科学研究科 教授）

〈注意事項〉

- ・視聴（受講）にはパソコン、スマートフォンなどの端末でZoomを視聴できるインターネット環境が必要です。
- ・視聴にかかる通信費等は、視聴する方の負担となります。

■対象者：実務に活かせる方（現任SSW、学校関係者、教師、社会福祉士、精神保健福祉士、SSW希望者など）

■定員：70名（受入れ可能な人数を超えた場合は抽選） ■受講料：10,000円（全5回分）

■支払方法：オンライン決済 または銀行振込

■申込方法：大阪公立大学Webサイトまたは上記二次元コード「申込フォーム」からお申し込みください。

※受講の可否は開催日の10日前までに通知します。届かない場合は必ずお問合せください。大阪公立大学WEBサイト

■問合せ先：大阪公立大学 社会連携課 Tel 072-254-9942 Fax 072-254-6271

大阪公立大学公開講座

Q検索

申込締切日

9月20日(火) 必着

※お申込みの際の個人情報は、申込後の事務連絡、統計資料等の作成および本学公開講座等のご案内に使用いたします。利用目的以外については、一切いたしません。

2022年4月より大阪府立大学と大阪市立大学は統合し「大阪公立大学」として公開講座を実施しています。

大阪公立大学
Osaka Metropolitan University

主催：大阪公立大学

後援：大阪府教育委員会・大阪社会福祉士会・大阪精神保健福祉士協会・日本ソーシャルワーク教育学校連盟